

令和6年度 東総合支援学校 学校教育目標

人や自然 地域と関わり 自ら学び 社会に生きる力を育む

教職員

保護者

『いのち』安心安全な学習環境

- ・子どもの命を守り切る
- ・安全教育・防災教育の充実
- ・安全に学べる整理された学習環境
- ・教職員のこころとからだの健康管理

『よりそい』
人権教育の推進

- ・自他の生命を尊び多様性を認め合い
ともに生きる力を育む
- ・生活年齢や発達段階に応じた
人権教育の推進
- ・自ら人権意識を高めあう教職員

『ひろがり』
社会に開かれた教育課程の実現

- ・個々のキャリア発達を促す小中高一貫した取組
- ・地域ぐるみ市民ぐるみの学校づくり
- ・「育」によるセンター機能の充実

『つとめ』学ぶことの意義

- ・3者一体の個別の包括支援プランの作成
- ・学ぶことの価値を見出す授業作り、授業改善
- ・ICT機器の有効活用の推進
- ・全教職員学校経営参画者の意識の向上
- ・教育公務員としての職責自覚

『つながり』場を超える学習

- ・小中高3学部、系統性のある指導の展開
- ・居住地校等をはじめとした交流及び共同学習
の推進
- ・地域資源を活用し、関わりとつながりを
深め、共に理解しあう取組
- ・自立と社会参加の実現に向けた取組

目指す子どもの姿

- ・主体的に活動する子ども
- ・人とものを大切にする子ども

子ども

地 域

学習

- ・ICT 機器等教材教具
- ・外部支援者・自然環境
- ・地域資源・他学部、学年